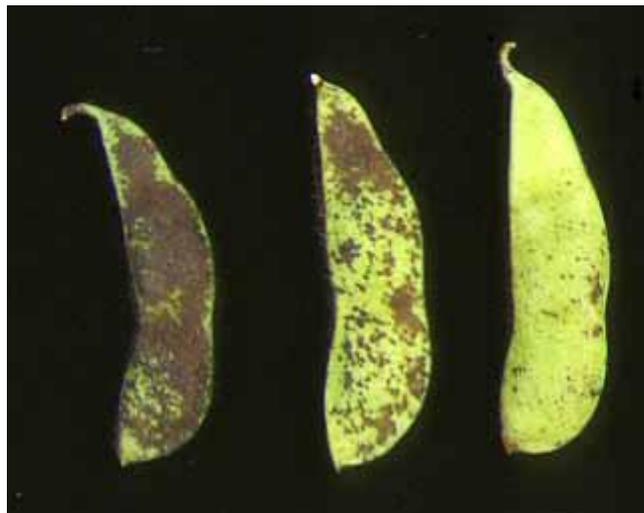


ダイズモザイクウイルス(SMV)

Soybean mosaic virus



黒ダイズ葉の縮れとモザイク症状



黒ダイズの莢茶しみ症

病徴と被害

ダイズに感染する750nmの紐状のウイルスです。葉に縮れやモザイク症状を生じる「モザイク病」になります。莢の茶しみ症や子実(豆)の褐斑の原因にもなり、減収します。

アブラムシが媒介します。種子伝染することもあります。

※ nm(ナノメートル) = 10^{-9} メートル

防除対策

ウイルス病には化学農薬が効かないので、アブラムシ防除を徹底し、感染した株は抜き取って拡大を防ぎましょう。毎年、種子更新をしましょう。